



所属 長生農業事務所改善普及課

入庁年 2018年

農業

農業の生産振興や流通対策に関わる施策の企画立案、農業生産技術の普及指導、農業経営の指導助言、新品種の育成や栽培技術の開発に関する試験研究などの業務に従事します。

志望理由

農家と直接関わる仕事を求め、農業が盛んな千葉県を志望しました。多品目の栽培が盛んで、消費地の東京に近い点も魅力です。かつて住んでいた経験から、千葉県への愛着や生活のしやすさを感じていたことも志望理由の一つです。

やりがい

やりがいを感じるのは、農家の方から「ありがとう」と感謝される瞬間です。正解がない仕事に悩みながらも、技術や経営の指導が実を結び、「あなたのおかげで上手くいった」と言われると自信が持てます。

印象に残った仕事

農家から相談を受け、地域に合う水稻の品種を調査し試験を実施しました。1年目は1件、2年目は2件での試験に留まりましたが、結果を研修会で周知したところ、3、4年目に栽培農家が増加し、農協など関係機関と連携して新品種を地域に定着できたことです。

INTERVIEW

インタビューの詳細はこちら▶



所属 千葉農業事務所基盤整備課

入庁年 2012年

農業土木

生産性の高い農業を展開するため、ほ場やかんがい排水などの農業生産基盤の整備や住みよい農村づくりを推進するための生活環境整備などに関する調査、計画、工事設計・積算や工事監督などの業務に従事します。

志望理由

千葉県出身ではありませんが、学生時代にゼミの農村調査で千葉県を訪れ、農業関係者から米や野菜、畜産物などの高品質な農産物についてお話を伺いました。農業に誇りを持つ方々の姿を見て魅力を感じ、志望しました。

やりがい

工事が完了し、地元の農家さんから「田んぼが広がって使いやすくなった」「工事をやってよかった」と言われたときは本当に嬉しかったです。調整が大変でも、誰のためかを実感でき、その笑顔を見られることがやりがいです。

印象に残った仕事

田んぼの大区画化を行う工事が完了した後に、地図アプリで確認した際、工事後の区画が反映されていたときは嬉しかったです。工事の成果が目に見える形で残り、これまでの努力が実を結んだと感じ、感慨深かったです。



INTERVIEW

インタビューの詳細はこちら▶

